

「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！ 活用方法 虎の巻」の活用について

文部科学省「スクールソーシャルワーカー活用事業」がスタートして15年になります。

この間、「いじめ防止対策」や「子どもの貧困」、「チーム学校」や近年の「ヤングケアラーへの支援」などその役割と期待はますます高まってきましたが、各地域におけるスクールソーシャルワーカーへの理解や活用状況は様々であり、また多くは会計年度職員などの非常勤職員として勤務しています。

そこで公益社団法人日本精神保健福祉士協会 分野別プロジェクト「スクールソーシャルワーク」において、各自治体教育委員会における効果的な活用のためのリーフレット「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！ 活用方法 虎の巻」を作成しました。

様々な課題を抱えている子どもたちへの支援のために、改めてスクールソーシャルワーカーへの理解と効果的な活用を進めるとともに正規職員への働きかけのためにご活用いただければ幸いです。

－ 活用方法 －

- 各自治体教育委員会へスクールソーシャルワーカーの理解と学校配置や正規職員への働きかけの資料として
- その他各学校等への理解促進のための資料として

各頁の活用案

p 1：スクールソーシャルワーカーの活動、役割を示しています。スクールソーシャルワーカーは何を目指し、どのような役割を担っているのかを理解していただくためにご活用いただければ幸いです。

p 2：スクールソーシャルワーカーの専門性を示しています。わかりづらい専門性をコンパクトにまとめました。専門的な視点を理解していただくためにご活用いただければと思います。

p 3：具体的な事例を示しています。p 2における専門性が事例のなかでどのように活かされているのか、また具体的なスクールソーシャルワーカーの動きについてご活用いただければ幸いです。

p 4：正規採用を行っている自治体の例を示しています。正規採用に向けてどのように進めていけばよいのか、また正規採用や配置型のメリットや、児童・生徒のための活用体制充実のためにご活用いただければ幸いです。

2022年4月

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
分野別プロジェクト「スクールソーシャルワーク」

<https://www.jamhsw.or.jp/>

TEL.03-5366-3152 FAX.03-5366-2993

※リーフレットは、下記ウェブサイト及び右記二次元バーコードからもダウンロードできます。

<https://www.jamhsw.or.jp/ugoki/hokokusyo/20220331-ssw.html>

